

【総会案内】

日本技術史教育学会2022年度 総会（東京）・研究発表講演会開催案内

2022年度総会実行委員会 実行委員長
坂元愛史（サレジオ高専）

日 時:2022年7月23日(土), 9:45-16:30
主 催:日本技術史教育学会
共 催:日本メカニズムアーツ研究会
場 所:サレジオ高専（オンライン開催）

【プログラム】

9:45 実行委員長挨拶
9:50 会長挨拶

15:45-16:20 総会報告
16:20 実行委員長挨拶

特別講演

10:00-10:40 講師 富田雅史(サレジオ高専)

【参加費】

・研究発表講演会参加登録費:3000円(講演論文集有)、1500円(講演論文集無)

《技術史・技術文化史》

- 10:50-11:15 佐野藤次郎の嘉南大圳調査
○武長玄次郎、上村繁樹（木更津高専）
- 11:15-11:40 鉄道開業 150 年史にみる車輛製造
技術の変遷-客車を対象に- 堤一郎（日本工業大）

昼食 11:40-13:00

- 13:00-13:25 千種川舟運と北前船寄港地坂越浦
の歴史 南正晴（元三菱重工）
- 13:25-13:50 第4回内国勸業博覧会関係史料から
みた乃木村の蚕種郵送器製造 鳥谷智文（松江
高専）

休憩 13:50-13:55

《工業論・技術論》

- 13:55-14:20 風力発電の創始者ポール・ラケール
とその業績 ○牛山泉、飯野光政（足利大）
- 14:20-14:45 風力発電用風車のデザインに関する
考察 ○永尾徹、牛山泉（足利大）、一條厚
（元GK ダイナミクス）

休憩 14:45-14:50

- 14:50-15:15 奥村正二『工作機械発達史』論
吉田喜一(元都立産業技術高専)
- 15:15-15:40 「ブータンの技術教育の変遷と
課題」(第5報)-ブータンの20年にわたる技術
支援の視点からみた村の鍛冶屋の実施計画(3)-
○白井一、石田香澄(NPO 法人国際建設機械専門
家協議会)、倉田純一(関西大)

【総会・研究発表講演会参加申込み】

オンライン講演参加には、メールアドレスが必要です。参加申込用紙に必要事情をご記入いただき、下記メールアドレスまでファイル添付でいただくか、プラス・ワン住所まで郵送またはファックスでお申込みください。7月14日（木）17時を期限とします。期限厳守に御協力ください。（いただいたアドレス宛に、口座番号を含め参加に必要な情報をお送りいたします）。申込用紙にご記入いただいたご住所に、予稿集をお送りいたします。

【申込先】

takenaga@h.kisarazu.ac.jp

〒113-0034 東京都文京区向丘2-34-5 ホワイト
マンション201(株)プラス・ワン気付 日本技術史教育
学会事務局 2022年度総会実行委員会
Tel/FAX:03-3824-2611

【実行委員】

大島真樹(サレジオ高専)、武長玄次郎(木更津高
専)、岡崎昭仁(神奈川工大)、山館順(サレジオ高
専)、堤一郎(日本工業大)